



プレスリリース
ホノルル 2019 年 11 月 28 日

本リリースに関するお問い合わせ先：

Dan Kawai Sean M. Morris
(808) 260-3483 (808) 781-8888
dan@kawai.media 8888.sean@gmail.com

第12回目を迎えるウクレレ・ピクニック・イン・ハワイ、
ビクトリア・ワード公園にて、更にパワーアップしたイベントとなります！

イベント概要

ウクレレの素晴らしさをより多くの人に知っていただく為、ハワイと海外から数々の賞に輝く有名アーティスト達が参加する、無料の音楽フェスティバルを2月16日（日）、ワードビレッジのビクトリア・ワード公園で開催します。

第12回 ウクレレ・ピクニック・イン・ハワイ・2020

開催日：2020年2月16日(日曜日)

時間：9:00 (会場) 9:00 (開演)~18:00 (終了)

会場：ワードビレッジ ビクトリア・ワード公園

入場料：無料

ウェブサイト：<http://www.ukulelep-picnic-in-hawaii.org/>

昨年イベント画像：<https://vimeo.com/353177104>

第12回のウクレレピクニックインハワイは、2020年2月16日（日）オアフ島で開催されます。昨年に続いてロケーションとして選ばれたワード・ビレッジ内、ビクトリア・ワード公園(980 Auahi St., between Kamakee St. and Ward Ave.)はとても便利な場所にあります。設置される野外ステージでは、地元はもちろん、海外からやってきた著名なミュージシャンの演奏が無料で楽しめる1日となります。

ウクレレ・ファンデーション・オブ・ハワイが主催のこのイベントは、ウクレレミュージアムの建設を目指し、「ミュージアムから世界へ平和を祈ろう。」という夢をみなでわかち合うイベントです。

ウクレレ・ピクニック・イン・ハワイの創立者でもあり、またプロデューサーでもある関口和之氏はこう語ります：「12回目を迎える事ができ、美しいウクレレの音を新しい開催場所で、そして今まで以上にたくさんの方々楽しんでもらえるので、楽しみにしています。12年前に始まった時から比べると、このイベント自体がどんどん成長し、お客様や参加アーティストのラインナップも増えています。イベントを通して様々な出会いがあり、心とむエピソードが生まれてきました。12回目のウクレレ・ピクニック・イン・ハワイも、皆がアロハ・スピリットの真髄を感じつつ、ハワイの音楽の素晴らしさを一緒にお祝いできる場所になるよう、心から願っています。」

2つのステージ上では、以下のような国内と国外アーティストたちの素晴らしい演奏が予定されています：

- マークヤマナカ
- 高木ブー（日本）
- イムーア
- クウイボ・クムカヒ
- 関口バンド（日本）
- カマカ・フェルナンデス
- ジョディ・カミサト
- ドクター・トレイ
- カヴェナ・メクラ
- HOOK(日本)
- ブライアン・トレンディーノ
- アイアンマンゴー
- HOOK(日本)
- Keiko（日本）
- ハーブオータ Jr
- アイアンマンゴー
- ティーガン&ケイレン
- 他

すべてのラインナップ・アーティストのリストは、こちらのリンクでご覧になれます：

<http://www.ukulelepicnicinhawaii.org/musicians.html>

無料で行われるこのイベントでは、30以上におよぶブースが並び、ハワイアン・クラフトや国際色豊かな食事、お子様対象のアクティビティ・エリアなどもお楽しみいただけます。高級ウクレレも賞品にあがる「ウクレレ・ラッフル」やサイレントオークションも1日を通して開催されます。

ウクレレ・ピクニック・イン・ハワイから集められた収益金は、カカアコ地区に建築予定の世界初「ウクレレ・ミュージアム」の建設、運営費用として利用されます。ウクレレ・ミュージアムがオープンしたあかつきには、世界中のウクレレファンがミュージアムに集結し、子供たちの教育プログラムの場所としても利用される予定です。様々な音楽イベントを通じて、ハワイのローカルたちの心が癒やされる集いの場所となることを祈っています。

15、16、17日と3日間のウクレレピクニックウィークでもあるこのイベントでは、15日に国際ウクレレコンテスト開催されます。そしてウクレレピクニック翌日の2月17日（月）には、ワイキキアウトリガーにあるブルーノートハワイで「ウクレレピクニック@ブルーノート」コンサートも開催予定です。今後ヨーロッパでの活躍が期待されるウクレレの妖精タイムネガードナー、アイアンマンゴー、関口バンドが出演します。ブルーノートの素晴らしい音響でじっくりとウクレレの美しい音色をお楽しみいただけます。

詳しいイベント情報は www.ukulelepnicinhawaii.org でご覧になれます。
Twitter (<http://twitter.com/ukulelepnic>) ,
Facebook (www.facebook.com/ukulelepnicinhawaii)
Instagram (www.instagram.com/ukulelepnic) などのSNSでも、最新情報をご覧になれます。

また、17日の「ウクレレピクニック@ブルーノート」コンサート詳しい情報は <https://bluenotehawaii.com/show.php?runId=762> でご覧になれます。

15日に行われる国際ウクレレコンテストの情報は <http://www.ukulelepnicinhawaii.org/contest/> でこちらからご覧になれます。

<ウクレレ・ピクニック・イン・ハワイについて>

ウクレレ・ピクニック・イン・ハワイは、「ウクレレが人々をつなげる」事をモットーに、人種や言葉を越えた、誰もが楽しめる無料イベントです。2009年の第1回目を皮切りに、毎年5000人以上のお客様を世界中から迎えています。ウクレレの素晴らしさを再認識する1日であるだけでなく、ハワイアン・ミュージックすべてへの感謝と敬意を感じられるイベント構成です。ウクレレ・ピクニック・イン・ハワイで得られる収益金は、未来の「ウクレレ・ミュージアム」建設費用としてあてがわれます。

<ウクレレ・ミュージアムについて>

世界レベルの博物館であり、またエンターテイメント・センターとなる「ウクレレ・ミュージアム」。ウクレレ愛好家の集う場として、講義や修学旅行&研修先といった教育プログラムの場として、様々な音楽イベントの開催される場として、そして「ハワイ州民の憩いの場」として、様々な顔を持つ多機能ミュージアムとして建設&構成される予定です。

<ワード・ビレッジについて>

ハワード・ヒューズ・コーポレーションによって開発されたワード・ビレッジは、ホノルル市内、ワイキキとダウンタウンの間カカアコ地区に存在する、60エーカーの広さを誇るエリアとなります。この土地の歴史や文化を守りつつ、持続性が高く、また統合的なビジョンを求めた建築物が集結した、美しい公共スペースです。木々に囲まれた歩道や自転車専用レーンによって、100エーカーを超える公共ビーチ・パークや、復興を遂げたケバロ・ハーバーにも向かうことができます。環境に優しい開発を称したLEED-NDプラチナ称号を受けている地区は、ハワイ内ではこのワード・ビレッジのみ、また国内でもそのマスター開発プランの大きさではトップの1位を有しています。ハワイ州の他のどこでも体験することができない、持続性と使いやすいアメニティを踏まえた、新しいコミュニティ開発が行われた注目のエリア、こちらの詳細はぜひウェブサイト、<http://www.wardvillage.com>をご覧ください。